

1 固定資産の取得、処分、減価償却費及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額	差引当期末残高	摘要	
						当期償却額				
有形固定資産 (償却費損益内)	建物附属設備	184,031,145	0	8,497,335	175,533,810	79,094,186	12,268,743	—	96,439,624	
	器具備品	1,900,065	0	0	1,900,065	1,715,744	138,240	—	184,321	
	計	185,931,210	0	8,497,335	177,433,875	80,809,930	12,406,983	—	96,623,945	
有形固定資産計	建物附属設備	184,031,145	0	8,497,335	175,533,810	79,094,186	12,268,743	—	96,439,624	
	器具備品	1,900,065	0	0	1,900,065	1,715,744	138,240	—	184,321	
	計	185,931,210	0	8,497,335	177,433,875	80,809,930	12,406,983	—	96,623,945	
無形固定資産	電話加入権	1,975,080	—	—	1,975,080	—	—	954,480	1,020,600	
	計	1,975,080	0	0	1,975,080	0	0	954,480	1,020,600	
投資その他の資産	敷金・保証金	262,816,517	934,760	0	263,751,277	—	—	—	263,751,277	
	計	262,816,517	934,760	0	263,751,277	—	—	—	263,751,277	

2 引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
賞与引当金	84,027,774	81,765,955	84,027,774	—	81,765,955	

3 退職給付引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職給付債務合計額	5,518,822	3,372,321	—	8,891,143	
退職一時金に係る債務	5,518,822	3,372,321	—	8,891,143	
退職給付引当金	5,518,822	3,372,321	—	8,891,143	

4 資本剰余金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
運 営 費 交 付 金	535,080	—	—	535,080	電話加入権
無 償 譲 与	1,440,000	—	—	1,440,000	電話加入権
計	1,975,080	—	—	1,975,080	
減 損 損 失 相 当 累 計 額	△ 954,480	—	—	△ 954,480	
差 引 計	1,020,600	—	—	1,020,600	

5 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

期首残高	交付金 当期交付金額	当期振替額				引当金見返 相殺額	期末残高
		運営費交付金 収	資産見返 交付	運営費 金	資本剰余金		
0	11,110,411,000	11,025,448,466	934,760	0	11,026,383,226	84,027,774	0

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な用途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な用途の明細

(単位:円)

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な用途	
		費用	主な用途
業務達成基準による振替額			
産業財産権情報の提供事業	3,442,458,886	3,105,120,518	人件費:204,083,101、契約職員人件費:62,328,715、業務外注費: 2,728,047,341、賃借料:32,811,924、特許関係図書等購入費: 38,927,405、その他:38,922,032
知的財産の権利取得・活用の支援事業	5,948,383,419	5,170,829,041	人件費:249,032,335、契約職員人件費:387,008,709、業務外注費: 304,052,522、業務委託費:4,135,780,487、賃借料:46,829,009、その他: 48,125,979
知的財産関連人材の育成事業	834,085,859	632,514,941	人件費:198,508,634、契約職員人件費:55,089,188、賃借料: 199,722,935、業務外注費:52,615,862、派遣研修費:77,223,714、その他: 49,354,608
期間進行基準による振替額	800,520,302	688,968,992	一般管理部門における 人件費:185,494,949、契約職員人件費:57,963,086、業務外注費: 228,741,607、雑役務費:18,817,021、賃借料:174,277,085、その他: 23,675,244
費用進行基準による振替額	-	0	費用進行基準を採用した業務はない。
会計基準第81第4項による振替額	-	-	
合計	11,025,448,466	9,597,433,492	

※運営費交付金の主な用途における費用額は、損益計算書の費用額から賞与引当金繰入、退職給付引当金繰入、自己収入、減価償却費及び租税公課を除いた額であります。

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
産業財産権情報の提供事業	0		0	
知的財産の権利取得・活用の支援事業	934,760	敷金・保証金	0	
知的財産関連人材の育成事業	0		0	
共通	0		0	
合計	934,760		0	

(3)引当金見返との相殺額の明細

(単位:円)

セグメント	引 当 金 見 返 と の 相 殺	
	相 殺 額	主 な 相 殺 額 の 内 訳
産業財産権情報の提供事業	19,459,114	賞与引当金見返
知的財産の権利取得・活用の支援事業	27,386,821	賞与引当金見返
知的財産関連人材の育成事業	20,861,141	賞与引当金見返
共 通	16,320,698	賞与引当金見返
合 計	84,027,774	

(4)運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

運営費交付金債務残高		使 用 見 込 み
業務達成基準を採用した業務に係る分	-	○翌事業年度への繰越額はない。
期間進行基準を採用した業務に係る分	-	○翌事業年度への繰越額はない。
費用進行基準を採用した業務に係る分	-	○翌事業年度への繰越額はない。
計	-	

6 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区 分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役 員	(1,572)	(1)	(0)	(0)
	35,417	2	0	0
職 員	(507,403)	(90)	(0)	(0)
	749,816	91	0	0
合 計	(508,975)	(91)	(0)	(0)
	785,233	93	0	0

注) 1. 役員に対する報酬の支給基準

独立行政法人工業所有権情報・研修館役員報酬規程(20010401情館005)により支給しています。

2. 職員に対する給与の支給基準

独立行政法人工業所有権情報・研修館職員給与規程(20010401情館005)により支給しています。

3. 職員の給与の支給人員数は、平均支給人員数により記載しています。

4. 役員の上段()書きの計数は、非常勤役員に対するもので外数となっています。

5. 職員の上段()書きの計数は、契約職員に対するもので外数となっています。

7 関連公益法人等に関する情報開示

(単位:円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産の状況及び取引の状況(※)							
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割 合			
1	一般社団法人発明推進協会 (法人番号4010405010498) (業務の概要) 知的財産権制度の普及啓発及び知的財産権の利用促進、発明の奨励、青少年等の創造性開発育成等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって我が国の産業及び経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 知的財産権制度の普及啓発 (2) 知的財産権の利用促進 (3) 発明考案の奨励及び創意工夫の高揚 (4) 青少年等の創造性開発 (5) 前各号に係る調査研究、国際交流の推進及び人材の育成 (6) 知的財産権に係る広報類及びこれに関連する情報の提供及び普及 等 (取引の関連図) (業務委託等) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 業務委託等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 岩井 良行 加部 正光	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし			
			資産の額	10,382,810,998	負債の額	2,132,944,246	※公益法人会計基準には「収支計算書」の作成義務がなく、作成していない。	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和2年度において負担した会費、負担金等					
			正味財産の額	8,249,866,752									
			正味財産増減計算書		指定正味財産増減の部								
			一般正味財産増減の部		指定正味財産増減の部				法人に対する債権債務の明細		事業収入	2,911,636,875	
			収益		収益		未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	1,596,211,181	54.82%		
			受取補助金等	0	受取補助金等	0	未払金	861,268,138	競争契約	1,596,211,181	100.00%		
			事業収益	2,646,942,614	その他の収益	0			企画競争・公募	0	0.00%		
			その他の収益	18,000,844	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%		
			計(A)	2,664,943,458	費用等(G)	0			計	1,596,211,181	100.00%		
			費用		費用等(G)				注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く				
			事業費	2,783,724,488	当期増減額(H)=(F)-(G)	0							
			管理費	83,434,385	指定正味財産期首残高(I)	0							
その他の費用	470,347	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0										
計(B)	2,867,629,220												
当期増減額(C)=(A)-(B)	-202,685,762												
一般正味財産期首残高(D)	8,452,552,514												
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	8,249,866,752	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	8,249,866,752										
2	法人名：一般社団法人北海道発明協会 (法人番号243000500867) (業務の概要) 発明奨励、創意工夫の高揚及びこれらの実用化促進並びに知的所有権制度の普及啓発を行うことにより、科学技術振興を図り、もって北海道経済の発展に資することを目的とする。 (1) 発明考案の奨励及びこれらに関する人材育成事業 (2) 発明考案成果の実用化・事業化促進事業 (3) 技術交流及び技術移転促進事業 (4) 知的財産権制度の普及啓発並びこれらに関する人材育成事業 (5) 知的財産権の利活用促進事業 (6) 知的財産権に関する調査研究事業 (7) 前各号に掲げる事業のほか第3条の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 東川 敏文	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし			
			資産の額	42,455,927	当期収入合計額	71,319,881	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等						
			負債の額	27,976,500	当期支出合計額	70,412,043							
			正味財産の額	14,479,427	当期収支差額	907,838							
			正味財産増減計算書		指定正味財産増減の部								
			一般正味財産増減の部		指定正味財産増減の部				法人に対する債権債務の明細		事業収入	78,451,869	
			収益		収益		未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	53,095,660	67.68%		
			受取補助金等	162,035	受取補助金等	0	未払金	13,490,333	競争契約	53,095,660	100.00%		
			事業収益	63,673,888	その他の収益	0			企画競争・公募	0	0.00%		
			その他の収益	7,483,958	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%		
			計(A)	71,319,881	費用等(G)	0			計	53,095,660	100.00%		
			費用		費用等(G)				注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く				
			事業費	52,619,029	当期増減額(H)=(F)-(G)	0							
管理費	18,423,014	指定正味財産期首残高(I)	0										
その他の費用	70,000	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0										
計(B)	71,112,043												
当期増減額(C)=(A)-(B)	207,838												
一般正味財産期首残高(D)	14,271,589												
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	14,479,427	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	14,479,427										
3	法人名：一般社団法人岩手県発明協会 (法人番号7400005005121) (業務の概要) 本会は、発明の奨励、青少年等の創造性開発及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6) その他当会の目的を達成するために必要な事業等 (取引の関連図) (業務外注) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の氏名:(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 黒澤 芳明	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし			
			資産の額	22,494,753	※公益法人会計基準には「収支計算書」の作成義務がなく、作成していない。	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
			負債の額	5,514,251									
			正味財産の額	16,980,502									
			正味財産増減計算書		指定正味財産増減の部								
			一般正味財産増減の部		指定正味財産増減の部				法人に対する債権債務の明細		事業収入	39,711,044	
			収益		収益		未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	30,480,990	76.76%		
			受取補助金等	905,385	受取補助金等	0	未払金	7,322,187	競争契約	30,480,990	100.00%		
			事業収益	36,337,866	その他の収益	0			企画競争・公募	0	0.00%		
			その他の収益	2,467,793	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%		
			計(A)	39,711,044	費用等(G)	0			計	30,480,990	100.00%		
			費用		費用等(G)				注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く				
			事業費	35,442,749	当期増減額(H)=(F)-(G)	0							
管理費	2,757,162	指定正味財産期首残高(I)	0										
その他の費用	355,100	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0										
計(B)	38,555,011												
当期増減額(C)=(A)-(B)	1,156,033												
一般正味財産期首残高(D)	15,824,469												
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	16,980,502	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	16,980,502										

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況			基本財産の状況及び取引の状況(※)								
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割 合			
4	法人名：一般社団法人山形県発明協会 (法人番号3390005002818) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び履展会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6) その他当会の目的を達成するために必要な事業等 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし			
			資産の額	33,348,040	当期収入合計額	33,336,821	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等						
			負債の額	1,542,762	当期支出合計額	32,795,669							
			正味財産の額	31,805,278	当期収支差額	541,152							
			正味財産増減計算書			正味財産増減計算書							
			一般正味財産増減の部			指定正味財産増減の部							
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	33,336,821			
			受取補助金等	29,125,557	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	20,862,948	62.58%		
			事業収益	650,000	その他の収益	0	未払金	5,463,666	競争契約	20,862,948	100.00%		
			その他の収益	3,561,264					企画競争・公募		0.00%		
			計(A)	33,336,821	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%		
			費用		費用等(G)	0			計	20,862,948	100.00%		
			事業費	1,909,304	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く				
			管理費	7,990,716	指定正味財産期首残高(I)	0							
その他の費用	22,895,649	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0										
計(B)	32,795,669												
当期増減額(C)=(A)-(B)	541,152												
一般正味財産期首残高(D)	31,264,126												
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	31,805,278	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	31,805,278										

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

5	法人名：一般社団法人福島県発明協会 (法人番号3380005010227) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び履展会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6) その他当会の目的を達成するために必要な事業等 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
資産の額	36,773,372	当期収入合計額	44,388,006	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
負債の額	4,124,148	当期支出合計額	41,594,407								
正味財産の額	32,649,224	当期収支差額	2,793,599								
正味財産増減計算書			正味財産増減計算書								
一般正味財産増減の部			指定正味財産増減の部								
収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	44,388,006				
受取補助金等	42,538,851	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	38,393,851	86.50%			
事業収益	114,000	その他の収益	0	未払金	19,722,729	競争契約	38,393,851	100.00%			
その他の収益	1,735,155					企画競争・公募	0	0.00%			
計(A)	44,388,006	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%			
費用		費用等(G)	0			計	38,393,851	100.00%			
事業費	0	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く					
管理費	1,750,200	指定正味財産期首残高(I)	9,858,183								
その他の費用	39,844,207	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	9,858,183								
計(B)	41,594,407										
当期増減額(C)=(A)-(B)	2,793,599										
一般正味財産期首残高(D)	19,997,442										
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	22,791,041	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	32,649,224								

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

6	法人名：一般社団法人群馬県発明協会 (法人番号4070005008037) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び履展会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6) 群馬県証紙の販売 (7) その他本会の目的を達成するために必要な事業等 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
資産の額	46,368,416	当期収入合計額	43,166,327	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
負債の額	35,064,289	当期支出合計額	41,257,379								
正味財産の額	11,304,127	当期収支差額	1,908,948								
正味財産増減計算書			正味財産増減計算書								
一般正味財産増減の部			指定正味財産増減の部								
収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	43,166,327				
受取補助金等	0	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	33,142,358	76.78%			
事業収益	0	その他の収益	0	未払金	16,485,541	競争契約	33,142,358	100.00%			
その他の収益	43,166,327					企画競争・公募		0.00%			
計(A)	43,166,327	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%			
費用		費用等(G)	0			計	33,142,358	100.00%			
事業費	0	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く					
管理費	0	指定正味財産期首残高(I)	0								
その他の費用	41,257,379	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0								
計(B)	41,257,379										
当期増減額(C)=(A)-(B)	1,908,948										
一般正味財産期首残高(D)	9,395,179										
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	11,304,127	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	11,304,127								

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産の状況及び取引の状況(※)						
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合		
7	法人名：一般社団法人新潟県発明協会 (法人番号3110005003216) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励、青少年等の創造性開発に関する表彰及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業等 (6) その他当会の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の氏名：(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 石津 敦	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし		
			資産の額	30,368,377	当期収入合計額	40,270,896	法人の基本財産に対する出えん、拠出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等					
			負債の額	1,850,460	当期支出合計額	37,211,460						
			正味財産の額	28,517,917	当期収支差額	3,059,436						
			正味財産増減計算書									
			一般正味財産増減の部				指定正味財産増減の部					
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	40,270,896		
			受取補助金等	37,394,944	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	37,394,944	92.86%	
			事業収益	15,796	その他の収益	0	未払金	18,334,581	競争契約	37,394,944	100.00%	
			その他の収益	2,860,156	計(F)	0			企画競争・公募	0	0.00%	
			計(A)	40,270,896	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%	
			費用		費用等(G)	0			計	37,394,944	100.00%	
			事業費	644,087	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く			
			管理費	5,022,412	指定正味財産期首残高(I)	0						
その他の費用	31,544,961	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0									
計(B)	37,211,460											
当期増減額(C)=(A)-(B)	3,059,436											
一般正味財産期首残高(D)	25,458,481											
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	28,517,917	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	28,517,917									

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

8	法人名：一般社団法人静岡県発明協会 (法人番号8080005006093) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励、青少年等の創造性開発に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業等 (6) その他本会の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の氏名：(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 該当なし	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
資産の額	59,441,939	当期収入合計額		法人の基本財産に対する出えん、拠出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
負債の額	13,473,120	当期支出合計額	0								
正味財産の額	45,968,819	当期収支差額	0								
正味財産増減計算書											
一般正味財産増減の部				指定正味財産増減の部							
収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	60,113,441				
受取補助金等	0	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	44,707,963	74.37%			
事業収益	56,526,284	その他の収益	0	未払金	23,122,097	競争契約	44,707,963	100.00%			
その他の収益	3,587,157	計(F)	0			企画競争・公募	0	0.00%			
計(A)	60,113,441	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%			
費用		費用等(G)	0			計	44,707,963	100.00%			
事業費	54,103,020	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く					
管理費	4,732,366	指定正味財産期首残高(I)	0								
その他の費用	630,100	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0								
計(B)	59,465,486										
当期増減額(C)=(A)-(B)	647,955										
一般正味財産期首残高(D)	45,320,864										
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	45,968,819	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	45,968,819								

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

9	法人名：一般社団法人静岡県発明協会 (法人番号8080005006093) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業等 (6) その他本会の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の氏名：(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 該当なし	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
資産の額	59,441,939	当期収入合計額		法人の基本財産に対する出えん、拠出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
負債の額	13,473,120	当期支出合計額	0								
正味財産の額	45,968,819	当期収支差額	0								
正味財産増減計算書											
一般正味財産増減の部				指定正味財産増減の部							
収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	60,113,441				
受取補助金等	0	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	44,707,963	74.37%			
事業収益	56,526,284	その他の収益	0	未払金	23,122,097	競争契約	44,707,963	100.00%			
その他の収益	3,587,157	計(F)	0			企画競争・公募	0	0.00%			
計(A)	60,113,441	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%			
費用		費用等(G)	0			計	44,707,963	100.00%			
事業費	54,103,020	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く					
管理費	4,732,366	指定正味財産期首残高(I)	0								
その他の費用	630,100	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0								
計(B)	59,465,486										
当期増減額(C)=(A)-(B)	647,955										
一般正味財産期首残高(D)	45,320,864										
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	45,968,819	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	45,968,819								

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産の状況及び取引の状況(※)								
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割 合				
10	法人名：一般社団法人富山県発明協会 (法人番号1230005007768) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって富山県の発展に寄与することを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び履修会等の事業 (2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業等 (6)その他当法人の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の名義：(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 該当なし	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし				
			資産の額	92,821,902	当期収入合計額	38,121,506	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
			負債の額	21,386,198	当期支出合計額	38,100,836								
			正味財産の額	71,435,704	当期収支差額	20,670								
			正味財産増減計算書											
			一般正味財産増減の部				指定正味財産増減の部							
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	32,031,106				
			受取補助金等	2,936,000	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	19,421,142	60.63%			
			事業収益	23,032,361	その他の収益	0	未払金	8,166,568	競争契約	19,421,142	100.00%			
			その他の収益	6,062,745					企画競争・公募		0.00%			
			計(A)	32,031,106	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%			
			費用		費用等(G)	0			計	19,421,142	100.00%			
			事業費	20,469,878	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く					
			管理費	11,797,058	指定正味財産期首残高(I)	0								
その他の費用	325,300	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0											
計(B)	32,592,236													
当期増減額(C)=(A)-(B)	-561,130													
一般正味財産期首残高(D)	71,996,834													
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	71,435,704	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	71,435,704											

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

11	法人名：一般社団法人石川県発明協会 (法人番号3220005004500) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び履修会等の事業 (2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業等 (6)その他本会の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の名義：(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 柴田 政秋	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
資産の額	40,921,976	当期収入合計額	41,023,979	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
負債の額	25,803,872	当期支出合計額	40,042,304								
正味財産の額	15,118,104	当期収支差額	981,675								
正味財産増減計算書											
一般正味財産増減の部				指定正味財産増減の部							
収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	41,023,979				
受取補助金等	8,093,000	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	28,377,124	69.17%			
事業収益	28,377,124	その他の収益	0	未払金	14,314,229	競争契約	28,377,124	100.00%			
その他の収益	4,553,855					企画競争・公募		0.00%			
計(A)	41,023,979	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%			
費用		費用等(G)	0			計	28,377,124	100.00%			
事業費	33,503,837	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く					
管理費	6,538,467	指定正味財産期首残高(I)	6,390,000								
その他の費用	0	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	6,390,000								
計(B)	40,042,304										
当期増減額(C)=(A)-(B)	981,675										
一般正味財産期首残高(D)	7,746,429										
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	8,728,104	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	15,118,104								

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

12	法人名：一般社団法人滋賀県発明協会 (法人番号3160005008722) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び履修会等の事業 (2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業等 (6)その他本会の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の名義：(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 佐藤 隆道	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし	
資産の額	72,593,131	当期収入合計額	2,007,338	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
負債の額	25,618,645	当期支出合計額	-2,007,338								
正味財産の額	46,974,486	当期収支差額	16,200,601								
正味財産増減計算書											
一般正味財産増減の部				指定正味財産増減の部							
収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	45,502,690				
受取補助金等	38,765,113	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	29,027,479	63.79%			
事業収益	510,044	その他の収益	0	未払金	14,374,559	競争契約	29,027,479	100.00%			
その他の収益	6,227,533					企画競争・公募		0.00%			
計(A)	45,502,690	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%			
費用		費用等(G)	2,007,338			計	29,027,479	100.00%			
事業費	33,305,387	当期増減額(H)=(F)-(G)	-2,007,338			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く					
管理費	9,914,403	指定正味財産期首残高(I)	18,207,939								
その他の費用		指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	16,200,601								
計(B)	43,219,790										
当期増減額(C)=(A)-(B)	2,282,900										
一般正味財産期首残高(D)	28,490,985										
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	30,773,885	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	46,974,486								

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

No.	関連公益法人等の概要	財務状況				基本財産の状況及び取引の状況(※)							
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	割合			
16	法人名：一般社団法人長崎県発明協会 (法人番号4310005005975) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び履修会等の事業 (2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業等 (6)その他当法人の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の名義：(情報・研修館)における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 伊東 正人	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし			
			資産の額	16,059,917	※公益法人会計基準には「収支計算書」の作成義務がなく、作成していない。		法人の基本財産に対する出えん、拠出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等						
			負債の額	3,806,489									
			正味財産の額	12,253,428									
			正味財産増減計算書		正味財産増減計算書								
			一般正味財産増減の部		指定正味財産増減の部								
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	40,114,626			
			受取補助金等	2,494,865	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	25,234,167	62.91%		
			事業収益	34,581,793	その他の収益	0	未払金	6,086,163	競争契約	25,234,167	100.00%		
			その他の収益	3,037,968					企画競争・公募	0	0.00%		
			計(A)	40,114,626	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%		
			費用		費用等(G)	0			計	25,234,167	100.00%		
			事業費	35,175,147	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く				
			管理費	1,602,579	指定正味財産期首残高(I)	0							
その他の費用	2,215,004	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0										
計(B)	38,992,730												
当期増減額(C)=(A)-(B)	1,121,896												
一般正味財産期首残高(D)	11,131,532												
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	12,253,428	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	12,253,428										
17	法人名：一般社団法人大分県発明協会 (法人番号9320005002570) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発、育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び履修会等の事業 (2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業等 (6)その他当法人の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の名義：(情報・研修館)における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 該当なし	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし			
			資産の額	24,321,735	※公益法人会計基準には「収支計算書」の作成義務がなく、作成していない。		法人の基本財産に対する出えん、拠出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために平成31年度において負担した会費、負担金等						
			負債の額	18,623,676									
			正味財産の額	5,698,059									
			正味財産増減計算書		正味財産増減計算書								
			一般正味財産増減の部		指定正味財産増減の部								
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	35,838,495			
			受取補助金等	30,992,465	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	28,023,211	78.19%		
			事業収益	450,000	その他の収益	0	未払金	15,567,220	競争契約	28,023,211	100.00%		
			その他の収益	4,396,030					企画競争・公募	0	0.00%		
			計(A)	35,838,495	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%		
			費用		費用等(G)	0			計	28,023,211	100.00%		
			事業費	938,895	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く				
			管理費	2,404,803	指定正味財産期首残高(I)	5,793,113							
その他の費用	32,170,997	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	5,793,113										
計(B)	35,514,695												
当期増減額(C)=(A)-(B)	323,800												
一般正味財産期首残高(D)	-418,854												
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	-95,054	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	5,698,059										
18	法人名：一般社団法人宮崎県発明協会 (法人番号9350005004845) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1)発明の奨励に関する表彰及び履修会等の事業 (2)青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3)知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4)前各号に係る人材育成等の事業 (5)前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業等 (6)その他当会の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の名義：(情報・研修館)における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 富山 幸子	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし			
			資産の額	33,023,089	※公益法人会計基準には「収支計算書」の作成義務がなく、作成していない。		法人の基本財産に対する出えん、拠出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等						
			負債の額	3,745,722									
			正味財産の額	29,277,367									
			正味財産増減計算書		正味財産増減計算書								
			一般正味財産増減の部		指定正味財産増減の部								
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	32,646,017			
			受取補助金等	3,965,000	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	25,463,355	78.00%		
			事業収益	26,339,336	その他の収益	0	未払金	12,661,676	競争契約	25,463,355	100.00%		
			その他の収益	2,341,681					企画競争・公募	0	0.00%		
			計(A)	32,646,017	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%		
			費用		費用等(G)	551,049			計	25,463,355	100.00%		
			事業費	28,332,266	当期増減額(H)=(F)-(G)	-551,049			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く				
			管理費	1,662,985	指定正味財産期首残高(I)	551,049							
その他の費用	0	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0										
計(B)	29,995,251												
当期増減額(C)=(A)-(B)	2,650,766												
一般正味財産期首残高(D)	26,626,601												
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	29,277,367	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	29,277,367										

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産の状況及び取引の状況(※)								
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割 合				
19	法人名：一般社団法人青森県発明協会 (法人番号1420005002460) (業務の概要) 本会は、発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6) その他当会の目的を達成するために必要な事業等 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の名義：(情報・研修館)における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載)	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし				
			資産の額	15,584,174	当期収入合計額	42,905,694	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
			負債の額	6,031,666	当期支出合計額	42,910,775								
			正味財産の額	9,552,508	当期収支差額	-5,081								
			正味財産増減計算書											
			一般正味財産増減の部				指定正味財産増減の部							
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	42,947,623				
			受取補助金等	40,169,868	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	26,418,346	61.51%			
			事業収益	240,000	その他の収益	58,071	未払金	7,873,612	競争契約	26,418,346	100.00%			
			その他の収益	2,537,755					企画競争・公募		0.00%			
			計(A)	42,947,623	計(F)	58,071			競争性のない随意契約	0	0.00%			
			費用		費用等(G)	0			計	26,418,346	100.00%			
			事業費	475,055	当期増減額(H)=(F)-(G)	58,071			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く					
			管理費	2,424,273	指定正味財産期首残高(I)	220,498								
			その他の費用	40,111,447	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	278,569								
計(B)	43,010,775													
当期増減額(C)=(A)-(B)	-63,152													
一般正味財産期首残高(D)	9,337,091													
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	9,273,939	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	9,552,508											
20	法人名：一般社団法人福井県発明協会 (法人番号2210005006845) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6) その他本会の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の名義：(情報・研修館)における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載)	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし				
			資産の額	48,720,458	当期収入合計額	34,892,100	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
			負債の額	2,838,275	当期支出合計額	36,585,734								
			正味財産の額	45,882,183	当期収支差額	-1,693,634								
			正味財産増減計算書											
			一般正味財産増減の部				指定正味財産増減の部							
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	36,585,734				
			受取補助金等	0	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	28,717,603	78.49%			
			事業収益	29,044,910	その他の収益	0	未払金	13,986,992	競争契約	28,717,603	100.00%			
			その他の収益	7,540,824					企画競争・公募		0.00%			
			計(A)	36,585,734	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%			
			費用		費用等(G)	1,693,634			計	28,717,603	100.00%			
			事業費	34,897,511	当期増減額(H)=(F)-(G)	-1,693,634			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く					
			管理費	1,688,223	指定正味財産期首残高(I)	47,107,712								
			その他の費用	0	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	45,414,078								
計(B)	36,585,734													
当期増減額(C)=(A)-(B)	0													
一般正味財産期首残高(D)	468,105													
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	468,105	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	45,882,183											
21	法人名：一般社団法人高知県発明協会 (法人番号5490005001956) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業 (6) その他当会の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の名義：(情報・研修館)における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載)	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし				
			資産の額	43,664,301	当期収入合計額	38,043,485	法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
			負債の額	3,683,761	当期支出合計額	35,239,233								
			正味財産の額	39,980,540	当期収支差額	2,804,252								
			正味財産増減計算書											
			一般正味財産増減の部				指定正味財産増減の部							
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	37,993,485				
			受取補助金等	34,043,990	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	28,118,366	74.01%			
			事業収益	778,182	その他の収益	0	未払金	14,653,121	競争契約	28,118,366	100.00%			
			その他の収益	3,171,313					企画競争・公募		0.00%			
			計(A)	37,993,485	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%			
			費用		費用等(G)	0			計	28,118,366	100.00%			
			事業費	1,105,160	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く					
			管理費	3,027,658	指定正味財産期首残高(I)	0								
			その他の費用	31,106,415	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0								
計(B)	35,239,233													
当期増減額(C)=(A)-(B)	2,754,252													
一般正味財産期首残高(D)	37,226,288													
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	39,980,540	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	39,980,540											

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産の状況及び取引の状況(※)						
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割 合		
22	法人名：公益社団法人鹿児島県工業倶楽部 (法人番号7340005000244) (業務の概要) この法人は、鹿児島県下において製造業及びこれに関連する事業を営む者が、業種・業態等の相異にかかわらず交流を深めるとともに、組織的な事業推進を通して、地域企業の経営基盤の強化、技術の高度化、新技術・新製品の開発による新規事業分野への進出等を促進し、もって本県工業の健全な発展を図ることを目的とする。 この法人は、上述の目的を達成するため、次の事業を行う。 (1)異業種間の交流・融合化の推進に関する事業 (2)産・学・官の交流の推進に関する事業 (3)人材の確保・養成に関する事業 (4)研修会、講演会、展示会等の開催に関する事業 (5)新規事業分野開拓のための調査研究及び情報の収集・提供に関する事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 ⇒ 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の氏名：(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 該当なし	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし		
			資産の額	20,575,545	※公益法人会計基準には「収支計算書」の作成義務がなく、作成していない。		法人の基本財産に対する出えん、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等					
			負債の額	5,386,240								
			正味財産の額	15,189,305								
			正味財産増減計算書		正味財産増減計算書							
			一般正味財産増減の部		指定正味財産増減の部							
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入	42,302,565		
			受取補助金等	900,000	受取補助金等	0	未収金	0	うち情報・研修館からの発注高	30,929,824	73.12%	
			事業収益	30,929,824	その他の収益	0	未払金	9,275,614	競争契約	30,929,824	100.00%	
			その他の収益	10,472,741					企画競争・公募		0.00%	
			計(A)	42,302,565	計(F)	0			競争性のない随意契約	0	0.00%	
			費用		費用等(G)	0			計	30,929,824	100.00%	
			事業費	20,686,893	当期増減額(H)=(F)-(G)	0			注)予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く			
			管理費	20,339,717	指定正味財産期首残高(I)	0						
			その他の費用	0	指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)	0						
			計(B)	41,026,610								
			当期増減額(C)=(A)-(B)	1,275,955								
一般正味財産期首残高(D)	13,913,350											
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)	15,189,305	正味財産期末残高(K)=(E)+(J)	15,189,305									

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

※「法人に対する債権債務の明細」及び「うち情報・研修館からの発注高」を除き、仮決算数字を用いて表示しています。

8 開示すべきセグメント情報

(単位:円)

	産業財産権情報の提供事業	知的財産の権利取得・活用の支援事業	知的財産関連人材の育成事業	計	法人共通	合計
I 行政コスト						
損益計算書上の費用合計	3,129,361,902	5,198,425,144	706,371,584	9,034,158,630	712,423,503	9,746,582,133
その他行政コスト合計	—	—	—	—	—	—
行政コスト	3,129,361,902	5,198,425,144	706,371,584	9,034,158,630	712,423,503	9,746,582,133
II 独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト	3,155,471,444	5,207,402,728	659,454,584	9,022,328,756	749,460,292	9,771,789,048
III 事業費用、事業収益及び事業損益						
事業費用	3,125,217,180	5,198,425,144	706,371,584	9,030,013,908	—	9,030,013,908
工業所有権関係公報等閲覧業務費	81,636,938	—	—	81,636,938	—	81,636,938
審査審判関係図書等整備業務費	140,821,616	—	—	140,821,616	—	140,821,616
特許情報の高度利用による権利化推進事業費	—	791,726,713	—	791,726,713	—	791,726,713
工業所有権情報普及業務費	2,830,010,297	—	—	2,830,010,297	—	2,830,010,297
工業所有権相談等業務費	—	4,406,698,431	—	4,406,698,431	—	4,406,698,431
情報システム業務費	72,748,329	—	—	72,748,329	—	72,748,329
人材育成業務費	—	—	706,371,584	706,371,584	—	706,371,584
一般管理費	—	—	—	—	712,423,503	712,423,503
財務費用	—	—	—	—	—	—
雑損	—	—	—	—	—	—
計	3,125,217,180	5,198,425,144	706,371,584	9,030,013,908	712,423,503	9,742,437,411
事業収益						
運営費交付金収益	3,442,458,886	5,948,383,419	834,085,859	10,224,928,164	800,520,302	11,025,448,466
複写手数料収入	528,040	—	—	528,040	—	528,040
研修受講料収入	—	—	46,917,000	46,917,000	—	46,917,000
資産見返運営費交付金戻入	306,000	1,628,902	8,231,887	10,166,789	1,979,705	12,146,494
引当金見返収益	19,019,228	25,967,201	20,226,561	65,212,990	19,925,286	85,138,276
雑収入	—	—	—	—	13,620	13,620
計	3,462,312,154	5,975,979,522	909,461,307	10,347,752,983	822,438,913	11,170,191,896
事業損益	337,094,974	777,554,378	203,089,723	1,317,739,075	110,015,410	1,427,754,485
IV 臨時損益等						
臨時損失						
固定資産除却損	4,144,722	—	—	4,144,722	—	4,144,722
計	4,144,722	—	—	4,144,722	—	4,144,722
臨時利益						
資産見返運営費交付金戻入	3,493,500	—	—	3,493,500	—	3,493,500
計	3,493,500	—	—	3,493,500	—	3,493,500
当期純損益	336,443,752	777,554,378	203,089,723	1,317,087,853	110,015,410	1,427,103,263
目的積立金取崩額	—	—	—	—	—	—
当期総損益	336,443,752	777,554,378	203,089,723	1,317,087,853	110,015,410	1,427,103,263

	産業財産権情報の提供事業	知的財産の権利取得・活用の支援事業	知的財産関連人材の育成事業	計	法人共通	合計
V 総資産						
現金及び預金	—	—	—	—	6,294,866,322	6,294,866,322
建物附属設備	—	16,560,508	59,162,630	75,723,138	20,716,486	96,439,624
器具備品	1	—	—	1	184,320	184,321
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—
敷金・保証金	26,460,835	55,561,013	149,162,248	231,184,096	32,567,181	263,751,277
その他	19,019,228	28,713,564	30,080,023	77,812,815	33,770,371	111,583,186
計	45,480,064	100,835,085	238,404,901	384,720,050	6,382,104,680	6,766,824,730

(1) 事業の種類区分方法等

中期目標等における一定の事業等のまとまりごとの区分に基づくセグメント情報を開示しております。

(2) セグメントごとの事業内容

産業財産権情報の提供事業 工業所有権関係公報等閲覧業務、審査審判関係図書等整備業務、工業所有権情報普及業務、情報システム業務

知的財産の権利取得・活用の支援事業 特許情報の高度利用による権利化推進事業、工業所有権相談等業務

知的財産関連人材の育成事業 人材育成業務

(3) 事業収益のうち、雑収入については配賦不能の収益であり、法人共通に記載しております。

(4) 独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト

機会費用のうち、国有財産の無償使用を除く機会費用については配賦不能のコストであり、法人共通に記載しております。

(5) 総資産のうち、現金及び預金については配賦不能の資産であり、法人共通に記載しております。

9 その他

1から8以外の附属明細書については、当事業年度は該当がないため、記載を省略しております。